

相手に伝わる文章を考える

気になる言葉の使い方

2020.6.25.制作本部教材室・森

本日のテーマ

- 1 前回の振り返りと北斗さんのチャット
- 2 コロナで配信される文書が増えた
- 3 気になる言葉の使い方

1 前回（3月26日）の振り返りと北斗さんのチャット

「伝えた」と「伝わった」は違う

相手に伝わる文章を書くために

- 目的は何か
- 相手が求めていること（知りたいこと）は何か
- 無駄な情報を削ぎ落とす
- 大事なことは先に書く
- 1文には1つの情報
- 短い文章でわかりやすく書く

○補足

- ・1文は30文字くらい
- ・電話で話すことも重要
- ・書いていて悩んだら、声に出して読んでみる

北斗さんのチャット（5月31日）



見出しを抽出してみると…

- ・「短い」は正義（1文は40字以内）
- ・「卑屈語」メールを送らない
- ・「企画書文学」を忘れよう
- ・身軽な言葉で、身軽に働く時代へ

2 コロナで配信される文書が増えた

お客様各位

2020年3月

NHK交響楽団 2020年4月定期公演の中止について

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、2020年4月定期公演(4/11、12[Aプログラム] 4/17、18[Cプログラム] 4/22、23[Bプログラム])を、誠に残念ながらすべて中止させていただきましたことになりました。

公演を楽しみにされていたお客様にはご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

チケット代金の払い戻しにつきましては、4月中旬を目途に、N響ガイドから改めてご案内を郵送させていただきます。お手元のチケットは大切に保管してくださいますようお願いいたします。

なお、各プログラムの1日目に限り、無観客での演奏を行います。その模様はNHK-FMで生放送、またEテレ「クラシック音楽館」で後日放送される予定です。

渡航制限の影響により、当初出演を予定していたレナード・スラットキン(指揮、全プログラム)、プランフォード・マルサリス(サクソフォン[A])は、来日できなくなりました。このため指揮を熊倉優[A]、原田慶太楼[C]、広上淳一[B]、サクソフォンを上野耕平[A]が務めます。また、今後出演者、曲目の変更の可能性がございます。詳細はN響ホームページをご覧ください。

ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせくださいますようお願い申し上げます。

公益財団法人NHK交響楽団 N響ガイド (平日10:00am~6:00pm)
〒108-0074 東京都港区高輪2-16-49 TEL:03-5793-8161

お客様各位

2020年4月

NHK交響楽団 2020年4月定期公演中止に伴う払い戻しのご案内

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

先にご案内の通り、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、この度は誠に残念ながら2020年4月定期公演(4/11、12[Aプログラム] 4/17、18[Cプログラム] 4/22、23[Bプログラム])をすべて中止させていただくことになりました。また、当初予定していました無観客での演奏、FM生放送、テレビ収録も、演奏者および関係者の安全に配慮するとともに、感染拡大の予防に努めていくため中止いたします。公演を楽しみにされていたお客様にはご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

N響ガイドまたはWEBチケットN響でご購入いただいたチケットの代金は払い戻しいたします。ご購入者様の登録住所宛に、6月中旬以降、ゆうちょ銀行貯金事務センターから「振替払出証書」を郵送いたします。お手数をおかけいたしますが、「振替払出証書」に記載の期日までにゆうちょ銀行または郵便局にてお手続きをお願いいたします。お手元のチケットのご返送は不要ですが、すべての手続きが終わるまで大切に保管いただきますようお願いいたします。

※払い戻し内容は、中止公演のチケット券面額です。1回券をN響ガイドで電話購入された方はチケット郵送料84円を払い戻しいたします。

※ご住所に変更がある方は、N響ガイドへご連絡いただきますようお願い申し上げます。

※ユースチケットをご購入の方のうち、公演当日、会場にてチケットのお引き取りを予定していたお客様にも「振替払出証書」が届きますのでご安心ください(チケットはN響ガイドで保管しています)。

ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせくださいますようお願い申し上げます。

公益財団法人NHK交響楽団 N響ガイド
〒108-0074 東京都港区高輪2-16-49 TEL:03-5793-8161
※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、当面、N響ガイドの店頭販売を中止いたします。
また、電話受付時間を平日11:00am~3:00pmとさせていただきます。

NHK交響楽団から演奏会を中止し、チケットを払い戻すことを伝えるハガキ

消印：3月27日
メール：3月25日に届く

消印：4月10日
メール：4月2日に届く



BASI新宿

宛先: 森宏巳 >

2020/05/21

プライベートレッスンのご案内

宏巳さんこんにちは！
お元気ですか？Masamiです。

宏巳さんはどの様にお過ごしですか？
油断できないながらも、徐々に外出が増えているように感じます。
早く落ち着いて、収束に向かってほしいですね。

日本ではCPR検査薬が足りないため、実質保菌者がどれだけいるのか分かりませんが、健康な状態、免疫の強い状態になれる様にサポートする役割があり、スタジオをオープンしています。

衛生面に気をつけ、定員3名の上限、常時換気、アルコール消毒、検温の徹底をしています。

この度、5月分の月謝にて、合計1回のプライベートレッスンをご受講いただけます。
ご受講ご希望日時などお決まりでしょうか。

ピラティスは、死者が出るほどのスペイン風邪を予防・軽減する効果があり、死者が出なかったという事実もあります。

1918年にインフルエンザが大流行し世界で500万人もの人がかかり、50～100万人の人がなくなっただけで済んでいます。これはその時代の人口の3～5%と言われています。ですがピラティス氏の収容所で彼のコンソロロギーを受けていた人は誰も亡

くなる事はなかったのです。ピラティスは免疫システム（強い身体、抵抗力のある身体）を整え感情のコントロール、身体を正しく動かし、自律神経、ホルモンバランス系、感情もコントロールしていく事に役立ちます。ピラティスの呼吸により動きを促進し、微細な動きを追いかけることによって瞑想に似た脳の状態になることは、今の自分に気づき、何を正しく選択するのか自ずと作ることができます。

もし外出するお気持ちが許しましたら、ぜひスタジオへお越しください。

ご自宅でオンラインで受けられるプライベートレッスンもご希望いただけます。

くれぐれも健康に気をつけてお過ごしくださいね。
またお会いできるのを楽しみにしています！

ZEN PLACE PILATES by BASI PILATES STUDIO 新宿店 Masami

ピラティススタジオ
からのメール
(5月21日)

確認が必要な用語

- ・新型コロナウイルス
- ・COVID-19
- ・PCR検査
- ・エクモ（ECMO）
- ・3密
- ・ソーシャルディスタンス
- ・新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）

3 気になる言葉の使い方

- ①働き方（皆さん・自分）が変わった
- ②新人さんが入った

新人さんに校正を頼むといろいろ気付くことがある

統計と確率

実は、どんなに正確に測量をしても、本当の値（これを「真値」と言います。）を求めることはできません。

観測の工夫や統計と確率を使って、本当の値に限りなく近い値（これを「最確値」と言います。）を求めることになるのです。

例えば、前に説明に使ったA点とB点の距離のような単純なものであっても、下の図のように実は地球は球面だったり、温度や湿度などの気象条件、観測する人の個人差などがあるため、どうしても誤差が出ます。



そのため、色々な観測の工夫によって誤差を打ち消したり、分散や標準偏差を使って本当の値に限りなく近い値を追求していきます。

「～たり」の使い方

- ・「～たり、～たり」という使い方が正しいとされています。
- ・右の文は「～地球は球面だ**ったり**、温度や湿度などの気象条件、観測する人の個人差などがあ**ったりする**ため、」が正しいとなります。
- ・個人的にはそこまで厳密でなくてもいいのではないかと考えます。

気になった（なっている）使い方

- ①「印刷の件について」と「印刷の件につき」
- ②「ラウンジで」と「ラウンジにて」
- ③「6月1日から」と「6月1日より」

②③についてはうるさく言う上司がいました。
「で」「から」に統一しろ、と。
アガルートのHPでは両方使われています。
なぜか聞く前に喧嘩したので聞かずじまいでした。

①について
『用事用語 新表記辞典』によると、注釈として、
『公用文では、「これについて考慮する。」のように用いるときは、原則として、仮名で書く。』
とありますが、「つき」については記述がありません。

③について
『公用文 用事用語の要点』によると、
『時及び場所の起点を示すには、「から」を用いて、「より」は用いない。「より」は、比較を示す場合にだけ用いる。
例 東京から京都まで。 富士山より高い山。
午後1時から始める。 思ったより難しい。』

【参考文献】

- ・廣瀬菊雄、2014、『〔改訂版〕 公用文 用事用語の要点』、新日本法規出版株式会社
- ・川崎政志、2013、『注釈 公用文用事用語辞典〔第六版〕』、新日本法規出版株式会社
- ・天沼寧、加藤彰彦、2013、『用事用語 新表記辞典 新訂四版』、第一法規株式会社